

水産物の市況について(平成27年12月及び平成28年1月)

—東京都中央卸売市場における平成27年12月(平成27年11月21日～12月20日集計)の市況と、
平成28年1月の市況見通し(前月との比較)—

I 平成27年12月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は前月並みとなり、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は前月と比べやや強含みに推移しました。

II 平成28年1月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」

入荷量は、入荷の最盛期を過ぎたことから前月と比べ減少すると見込まれるものの、養殖のチリギンの搬入が続くことから、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

入荷量は前月と比べ減少すると見込まれるものの、需要期を過ぎることから、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	12月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
27年	40	1,120	41	1,030	38	997
前年	46	1,076	43	971	44	916

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	<u>東京都中央卸売市場卸売価格(概数)</u>			
	12月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	549	83	106	119
さけ・ます(平均)	864	102	95	122
(ぎんざけ塩蔵品)	880	100	100	121
(あきさけ塩蔵品)	778	100	114	134
(ときさけ塩蔵品)	1,155	100	101	120
(べにざけ塩蔵品)	1,259	100	102	120
(さけ類冷凍品)	789	100	91	123
さば(生鮮品)	408	88	90	95
するめいか(平均)	557	112	117	131
(生鮮品)	597	116	121	139
(冷凍品)	436	100	99	107
あじ(生鮮品)	519	115	71	94
まぐろ(冷凍品)	1,489	99	95	99
(めばち冷凍品)	1,130	103	102	107
(きはだ冷凍品)	1,006	93	101	102
(くろまぐろ冷凍品)	3,857	100	98	102
(みなみまぐろ冷凍品)	1,839	90	89	85

注1:品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2:12月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成22年～26年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4:さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6617 大橋、原、安井

直通 03-3591-5612